平成24年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名　ショーボンドホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　1414　URL　http://www.sho-bondhd.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 石原　一裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長　(氏名) 鈴木　成章　TEL 03-6892-7101

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日　配当支払開始予定日　平成24年3月19日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第2四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第2四半期	19,403	△18.2	2,470	△36.7	2,605	△35.5	1,263	△48.2
23年6月期第2四半期	23,713	12.4	3,899	39.8	4,037	38.9	2,438	58.8

(注)包括利益　24年6月期第2四半期　1,076百万円　(△57.9%)　23年6月期第2四半期　2,555百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第2四半期	46.95	―
23年6月期第2四半期	89.01	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第2四半期	60,357	45,628	75.6	1,695.21
23年6月期	58,410	45,225	77.4	1,680.22

(参考) 自己資本　24年6月期第2四半期　45,628百万円　23年6月期　45,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	―	20.00	―	25.00	45.00
24年6月期	―	20.00			
24年6月期(予想)			―	26.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,600	2.5	7,700	0.5	8,000	0.1	4,800	0.3	178.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期2Q	29,102,590 株	23年6月期	29,102,590 株
② 期末自己株式数	24年6月期2Q	2,186,445 株	23年6月期	2,186,342 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期2Q	26,916,198 株	23年6月期2Q	27,399,012 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3. 四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 9
(5) セグメント情報等 …… 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年7月1日～平成23年12月31日）の国内建設市場における公共投資については、東日本大震災の復興財源確保のため10月まで行っていた公共事業費等の執行留保や、本格的復旧・復興である第３次補正予算についても、11月21日にようやく成立したものの、その本格的執行については平成24年１月以降となるなど、予想以上に発注が遅れたことにより、当社を取り巻く受注環境は依然厳しい状況で推移しました。

このような環境の中、当社グループの受注高は、前年同期比3.8%増の24,093百万円となりました。売上高については、期首の受注残高が前年同期比3,836百万円少なかったことに加え、発注遅れによる受注ずれ込みの影響のため、出来高消化が進まなかったこと等により、前年同期比18.2%減の19,403百万円となりました。

損益については、売上高の減少により営業利益は2,470百万円(前年同期比 1,429百万円減)、経常利益は2,605百万円(前年同期比 1,432百万円減)となりました。また、四半期純利益は売上高の減による利益の減少に加え、法人税率引き下げに関連する法律の公布に伴う繰延税金資産の取り崩しをおこなったため 1,263百万円(前年同期比 1,175百万円減)となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）
国内建設	22,459	23,332（　3.9%）
その他	752	761（　1.2%）
合　計	23,211	24,093（　3.8%）

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日）
国内建設	22,961	18,641（△18.8%）
その他	752	761（　1.2%）
合　計	23,713	19,403（△18.2%）

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高　（単位：百万円）

区　分	前第２四半期連結会計期間末 （平成22年12月31日）	当第２四半期連結会計期間末 （平成23年12月31日）
国内建設	15,993	17,348（　8.5%）
その他	―	―（　―%）
合　計	15,993	17,348（　8.5%）

表中の百分率は、対前年増減率

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,946百万円増加し、60,357百万円となり、負債は、1,543百万円増加し14,728百万円となりました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等及び有価証券の増加と支払手形・工事未払金等及び流動負債その他の増加によるものです。純資産は、403百万円増加し45,628百万円となりました。主な要因は利益剰余金の増加によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成24年６月期）の連結業績予想につきましては、平成23年８月９日に公表した数値から変更ありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,310	6,127
受取手形・完成工事未収入金等	12,508	13,879
有価証券	11,970	14,397
未成工事支出金	6	10
その他のたな卸資産	680	700
繰延税金資産	210	159
その他	842	496
貸倒引当金	△74	△68
流動資産合計	33,456	35,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,819	3,754
機械装置及び運搬具（純額）	49	42
工具、器具及び備品（純額）	134	109
土地	8,706	8,706
建設仮勘定	11	－
有形固定資産合計	12,722	12,612
無形固定資産	110	129
投資その他の資産		
投資有価証券	8,992	8,774
繰延税金資産	1,487	1,507
その他	1,794	1,773
貸倒引当金	△152	△144
投資その他の資産合計	12,121	11,911
固定資産合計	24,954	24,654
資産合計	58,410	60,357

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,696	8,827
未払法人税等	1,891	1,105
未成工事受入金	663	270
役員賞与引当金	35	－
完成工事補償引当金	30	23
工事損失引当金	27	55
災害損失引当金	12	－
その他	795	2,397
流動負債合計	11,154	12,679
固定負債		
繰延税金負債	0	0
土地再評価に係る繰延税金負債	452	396
退職給付引当金	1,279	1,367
役員退職慰労引当金	24	13
その他	274	270
固定負債合計	2,031	2,048
負債合計	13,185	14,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	11,453	12,044
自己株式	△3,742	△3,743
株主資本合計	48,723	49,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	△126
土地再評価差額金	△3,574	△3,518
為替換算調整勘定	△37	△40
その他の包括利益累計額合計	△3,498	△3,685
純資産合計	45,225	45,628
負債純資産合計	58,410	60,357

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	23,713	19,403
売上原価	18,367	15,452
売上総利益	5,345	3,950
販売費及び一般管理費	1,446	1,480
営業利益	3,899	2,470
営業外収益		
受取利息	65	63
受取配当金	22	22
その他	67	70
営業外収益合計	155	157
営業外費用		
支払手数料	7	7
賃貸費用	7	5
その他	2	9
営業外費用合計	16	22
経常利益	4,037	2,605
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券償還益	191	－
その他	0	－
特別利益合計	191	0
特別損失		
固定資産除却損	15	14
投資有価証券評価損	－	23
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5	－
その他	－	9
特別損失合計	21	47
税金等調整前四半期純利益	4,207	2,558
法人税、住民税及び事業税	1,758	1,114
法人税等調整額	10	180
法人税等合計	1,769	1,294
少数株主損益調整前四半期純利益	2,438	1,263
四半期純利益	2,438	1,263

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,438	1,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	123	△239
土地再評価差額金	－	56
為替換算調整勘定	△6	△3
その他の包括利益合計	116	△187
四半期包括利益	2,555	1,076
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,555	1,076
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年７月１日 至 平成22年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,207	2,558
減価償却費	179	174
固定資産売却損益（△は益）	△0	△0
固定資産除却損	5	14
投資有価証券評価損益（△は益）	－	23
投資有価証券償還損益（△は益）	△191	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△9	△13
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△44	△35
災害損失引当金の増減額（△は減少）	－	△12
退職給付引当金の増減額（△は減少）	110	76
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	8	△7
工事損失引当金の増減額（△は減少）	16	27
受取利息及び受取配当金	△87	△86
売上債権の増減額（△は増加）	△4,309	△1,371
未成工事支出金の増減額（△は増加）	83	△3
たな卸資産の増減額（△は増加）	△12	△19
その他の資産の増減額（△は増加）	74	1
仕入債務の増減額（△は減少）	2,108	1,175
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△607	△393
その他の負債の増減額（△は減少）	△229	73
その他	△19	△13
小計	1,283	2,168
利息及び配当金の受取額	92	92
法人税等の支払額	△1,721	△1,538
営業活動によるキャッシュ・フロー	△346	722
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△3,324	△9,901
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,062	10,963
有形固定資産の取得による支出	△149	△81
有形固定資産の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△1	－
貸付金の回収による収入	5	4
その他	994	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△411	968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△616	△670
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△616	△671
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,378	1,018
現金及び現金同等物の期首残高	12,444	12,414
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,066	13,433

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年７月１日　至　平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント 国内建設	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
売上高					
(1)外部顧客への売上高	22,961	752	23,713	－	23,713
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8	1,446	1,454	△1,454	－
計	22,969	2,198	25,167	△1,454	23,713
セグメント利益	3,624	243	3,867	32	3,899

(注) １　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 （百万円）
セグメント間取引消去によるもの	92
セグメントに配分していない全社費用(注)	△73
その他の調整額	13
計	32

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年７月１日　至　平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント 国内建設	その他 （注１）	合計	調整額 （注２）	四半期連結損益計算書計上額 （注３）
売上高					
(1)外部顧客への売上高	18,641	761	19,403	－	19,403
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,078	1,078	△1,078	－
計	18,641	1,840	20,482	△1,078	19,403
セグメント利益	2,226	225	2,452	18	2,470

(注) １　「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 （百万円）
セグメント間取引消去によるもの	83
セグメントに配分していない全社費用(注)	△72
その他の調整額	7
計	18

（注）グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。